

伊東市民病院で ごばいませす。



臨床研修センター特集



これからの地域医療を担うのは
キミたちの熱い想いだ。

たなか

田中 まゆみ (センター長)



江戸っ子で浪花育ち、京都大学出身でハーバード大学に留学、帰国後は聖路加国際病院で一般内科を立ち上げました。研修医時代に静岡出身の名医のご指導を受けた、その万分の一でも恩返しをと、日々共に学んでおります。

VOICE

臨床研修センター 所属医師紹介

Ver.2022

こうの かつき
河野 勝紀



大阪府出身、浜松医科大学卒業、将来は救急医志望です。伊東には学生時代からよく観光に来ていました。大好きな伊豆の地で、地域に貢献できる救急医になるため、私は伊東市民病院での初期研修を選択しました。

こせむら こうへい
小瀬村 鴻平



こんにちは。伊東市民病院の研修医、小瀬村鴻平です。研修医が多くの経験を積むことができ、休日は温泉でリフレッシュできる環境にほれ込みこの地に参りました。これからもよろしくお願いします。

さかいだ ゆうき
坂井田 侑希



初期研修医 2年目の坂井田と申します。私は岐阜出身で大学も岐阜大学で、静岡とはゆかりはありませんが、以前伊東で研修をされていた先生と出会い、こんな素敵な先生になれたらと思いいこの病院を選びました。

さとう しゅんいち
佐藤 駿一



伊東市民病院研修医 2年目の佐藤駿一です。よろしくお願いします。伊東市民病院を希望した理由は専門科に囚われず広い視点で学べ、自ら進んで動ける教育体制と広大な海や山に囲まれた自然に惹かれたからです。

おかだ あきお
岡田 暁生



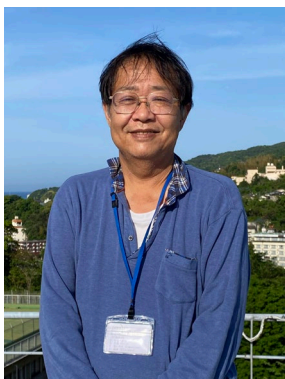
初伊東市民病院初期研修医 2年目の岡田暁生です。地域医療を志し、親戚が伊豆東部に住んでいてなじみ深い地域であることから研修先として選びました。地域の皆様に貢献できる医師を目指し頑張っています。

わたなべ しょうご
渡邊 聖吾



はじめまして、研修医 2年目の渡邊聖吾です。生まれも育ちも名古屋です。趣味は長距離走で、海岸沿いをよく走っています。伊東に来た理由は、中学の修学旅行で伊東に来たことがありなじみがあったからです。よろしくお願いします。

ひらの ひろし
平野 浩嗣 (副センター長)



4月1日に赴任いたしました。
大阪医科大学を卒業後、2年間の
内科での臨床研修以外は病理診断医
として地方の病院を中心に地域医療を
行うことにより研鑽を積んで参りました。
今後は伊東の地で地元へ根付いた
病理医として日々の診療に励んでいく
所存です。

かわい こうじ
川合 耕治 (副センター長)



専門標榜科は消化器内科ですが、
基本的に総合内科医でありたいと
考えます。更に“地域医療専門医”が
目標です。欲張りです(笑)
若手医師の皆さんと一緒に仕事が
できて、学ばせていただけるのが何より
楽しみであり幸せです。

しばぬま しょう
柴沼 正



4月から伊東市民病院に入職
しました初期研修医1年目の
柴沼 正と申します。伊東市民病院を
選んだ理由としましては、北は北海道、
南は沖縄までと日本全国どこでも地域
研修を経験ができることが魅力的だと
感じたからです。

おおの みずき
大野 水季



初期研修1年生、大野水季です。
両親が海が好きで、「水」と名付け
られました。僕自身も海と魚が大好き
です!趣味は早押しクイズで、テレビに
出たこともあったり。
「なんでも診られる」医師を目指して
がんばります!

とみざわ あきら
富澤 央



伊東市民病院 初期研修医1年目の
富澤 央と申します。
神奈川県二宮町出身・大学は名古屋
市立大学です。伊東は家族で何度も
訪れており、慣れ親しんだ土地の医療
に貢献したいと思い伊東市民病院での
研修を選びました。

はるやま たかやす
春山 高毅



浜松出身・杏林大学卒の春山高毅と
申します。大学ではラグビー部で
コロナ流行まで青春の日々を送り
ました。伊東市民病院は地元の人から
旅行者まで多彩な背景を持つ患者
さんと出会える点に魅力を感じ選び
ました。

いのうえ あきひろ
井上 晶博



今年度から研修医としての生活を、
自然豊かな伊東で過ごしています。
東京とは違い高齢者の多い地域での
研修は、患者さんを総合的に評価する
ためのいい機会にもなっています。
患者を疾患でみず、1人のヒトして
診れる医師となることが目標です。

うしじま さりい
牛嶋 紗里衣



こんにちは。私は東邦大学出身の
牛嶋紗里衣です。
休みのときはレジャーでダイビングを
していて、伊豆にも来たことがあります。
伊東市民病院を選んだ理由は、合同
のマッチング説明会でもらった
パンフレットの写真が綺麗で、病棟
見学に来た時の先生方の雰囲気
が自分にとっても馴染んだから。

臨床研修センターって？

伊東市民病院は、基幹型臨床研修指定病院として、日々若手医師の育成をおこなっています。

医学部を卒業して医師国家試験に合格してからも、医師としての修業は続きます。それが法令で定められた「初期臨床研修」です。当病院は「地域医療指向プログラム」と「地域医療重点プログラム」の二つの初期臨床研修プログラムを有しており、現在1年目・2年目各6名、計12名の初期研修医が研修中です。

「未来の名医」目指して精進している若手医師たちの臨床研修にご理解とご協力をお願い申し上げます。

当病院の臨床研修の基本理念と基本方針は下記の通りです。

地域医療の現場で高い臨床能力をもって、健康に関わるあらゆる問題に向き合うことのできる医師を育成します。

- 1 傾聴と共感から出発して患者さんに寄り添う医療を実践します。
- 2 広く深い系統的鑑別診断から臨床推論に基づいて効率的に検査治療を進めるプライマリケア診療能力を培います。
- 3 医療技術の限界と社会資源の有限性。認識し、多職種医療チームで実現可能性を検討しつつ、患者さんやご家族の地域での生活の質の向上を支援します。
- 4 自学自習の習慣を育む環境を提供し、学術活動に継続的に参加する医師を育成します。

研修の様子をちょこっと

お見せします



「ご意見・ご感想がございましたら、当病院ホームページのお問い合わせフォームよりお寄せください。」



伊東市民病院
Ito municipal hospital

〒414-0055 静岡県伊東市岡196-1

TEL:0557-37-2626

<http://www.ito-shimin-hp.jp/>

伊東市民病院



病院理念：市民の生命と健康と生活を守り地域発展に寄与します